

第23回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会

総勢104名が大会を運営

4月13日(日)午前10時から午後2時20分まで、第23回公益社団法人愛知県柔道整復師会少年少女柔道大会が県武道館大道場で開催された。



佐久間大会会長は挨拶で、「事故・けがの防止の観点などから去年より導入された新実施要綱による運営が参加選手や審判員側にも好評であることから、今回も同様の運営とする。大会開催の目的・願いが、『精力善用』『自他共栄』の柔道精神であることをご理解いただき、日頃からの鍛錬に励んで頂きたい」と期待を込めた言葉を参加選手らに送った。

大会は、本会業務執行理事・監事・柔道部員を中心に、審判員52名(審判長1名・県柔道連盟派遣8名・名古屋工業高校教諭1名を含む)や救護係の会員4名、名古屋工業高校柔道部員24名ら、総勢104名が懸命に運営にあたった。

今回新たな試みとして、試合前に安全面を考慮しての受身・打込が行われ、新バージョンの普及推進を目的に、「健康柔体操2013」が時間をかけて実施された。

開会式後、事前にエントリーした県下の道場や教室に通う小学生4・5・6年、男子392名、女子129名、計521名により、8会場1試合場1試合にて試合が一斉に開始された。父兄、コーチ、監督からの熱い期待を背に選手たちは日頃鍛錬した技と心・体を競った。宝石箱をひっくり返したような選手の中から去年と同じ選手が大会会長賞を獲得した。



父兄も参加して「健康柔体操」が行われた

新実施要綱による安全な運営で大きなけがの報告もなく父兄からの苦情も少なく、B級ライセンスの審判員の数が増えたことによる試合運営手順の向上もあって試合が円滑に進み、午後2時20分、順調に表彰式を終了した。

【優勝】

- 男子▷小4 竹市裕亮(羽田野道場)▷小5 山本悠人(羽田野道場)▷小6 中東龍人(小牧柔道会小牧)
 - 女子▷小4 大場桜萌(岡崎市柔道会東レ教室)▷小5 佐藤奏美(東海柔道教室)▷小6 萩尾陽奈(羽田野道場)
- 【大会会長賞】
男子▷小5 中東龍人(小牧柔道会小牧) 女子▷小6 萩尾陽奈(羽田野道場)

平成25年度講師派遣事業終了

日福大社会福祉総合研修センターからの依頼による講師派遣事業、転倒予防教室(第9期)と腰痛予防教室(第6期)が終了した。前者が9か所で216名、後者が4か所で104名の聴講者があった。また日福大依頼分とは別に、昨年同様名古屋市守山区の志段味地区から大曾根支部会員に直接依頼があり、転倒予防教室を2回開催し、80名の参加があった。



今年度からは「転倒からの復活～転んだあとの健康づくり」という新たなテーマで講師派遣を行なうことになっている。日程と開催場所は概ね決まっており、2月27日(木)には対象地域の講師役の会員が愛整会館に集まって、介護部よりテキストを基にレクチャーを受けた。

4/20(日)
第4回(公益社団法人)スペシャル
オリンピックス(SO)日本・愛知ジョ
ギング大会
名古屋市瑞穂区田辺競技場にて

日赤の依頼で、他の奉仕団とともに
小林事業部長が救急救護に参加。

(SOは知的障害のある人たちにさまざまなスポーツトレーニング、競技会を年間通じて提供しているスポーツ組織)



挨拶する河村たかし名古屋市長
(小林事業部長撮影)

Welcome!! 新入会員

氏名	生年月日	支部	出身校	段位	趣味
西山宗孝	S53.6.24	豊橋	浜松医療学院	初段	釣り
二井健太	S62.3.11	岡崎	米田柔整	初段	ロードバイク
伊藤克好	S49.7.12	笠寺	米田柔整	1級	野球
坂部隆治	S45.6.10	鶴舞	東海医療科学	—	ゴルフ
宮永泰明	S53.12.18	半田	米田柔整	初段	アームレスリング



→西山宗孝会員
長年行きたかった福
井の恐竜博物館にて



宮永泰明会員(左)

アームレスリング。最高成績は、全日本大会65kg級右で3年前に3位、同階級左で去年3位。地区大会などでは何回か優勝しています。10年ほど前から日進の道場で活動しています。



二井健太会員

息子(6ヶ月)と。花見に行った近所の神社にて



坂部隆治会員



伊藤克好会員

snapshot

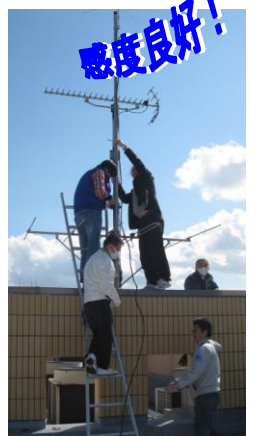
被災者支援に感謝状



3月11日、東日本大震災の被災者支援の功績に対し、田村憲久厚労大臣より本会に感謝状が授与された。

当時、現地救護活動を行なった7会員や日赤街頭募金参加の11会員をはじめ、220万円の会員募金、800万円の施術所募金にご協力頂いたすべての会員に深く感謝いたします。

3/21(祝)
午後1時30分より会館屋上にて
アマチュア無線クラブ6名で無線
アンテナを移設。4m高くした。



感度良好!

部員を募集します

本会アマチュア無線クラブでは部員を新規募集します。無線免許の有無は問いません。ご希望の会員は事務局までご連絡ください。

筋本節夫氏の骨コツ日記 ①

筋本節夫(すじもとせつお)氏は45歳の柔道整復師で本会の仮想会員。全会員でもあり一会員でもある。業界や日々の出来事を思うままに綴っていく。

■4月1日(火)

昼休みに妻のトモエにつきあって、近くのスーパーへ買い物に行った。この日から消費税率が5%から8%に上がった。買い物客の商品を取る手もなんだか重そう。柔整師が増え、最近の10年間で施術所は1.7倍にも増え、うちの年間収益は2割減といった状況だ。今回、柔整療養費も増税を反映して少し上がったけど、その分を増やしてくれるのもいいのに…。

■4月9日(水)

STAP論文騒動で、2時間半にわたって小保方晴子さんが記者会見を行ない、その模様がTV放送された。内容には賛否両論あったようだが、少なくとも私には真摯に回答していたように見えた。8億円のお金を取ったどこかの政治家の釈明より、よほど歯切れがよかったんじゃない?

■4月16日(水)

理化学研究所副センター長の笹井芳樹氏も記者会見を行なった。会見は3時間以上に及んだが、TV放映は1時間のみ。小保方さんと違い、むさ苦しいオッサンの顔はテレビ向けではなかったか…。